

令和7年度職員採用試験（大学卒業程度）

総合土木 専門記述試験

次の2つの課題のうち、いずれか1つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○災害に対する施策について

近年、温暖化が進む中、本県においては、これまで平成30年7月豪雨災害等多くの災害が発生しており、今後も更なる気温上昇が予測されることから気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化が想定されます。また、大雨だけでなく南海トラフ地震等による災害への対策も必要となっています。一方で、厳しい財政状況が続くことが想定される中、最適な資源配分による効果的な社会基盤の整備を進めていく必要があります。

そこで、大雨や地震等に起因し発生する災害に対し、県民の安全・安心を確保するため、災害発生前において、本県としてどのような施策に優先的に取り組むべきか、あなたが本県の総合土木職職員であると仮定して、あなたの考えを述べなさい。

＝ 課 題 2 ＝

○今後の農地・農業用施設の整備について

県内の農地の9割は中山間地域に存在していますが、特に中山間地域においては、少子高齢化等により大幅な人口の減少が想定され、農業従事者の大幅な減少も避けられない状況です。

一方で、気候変動や国際的な社会情勢の変化などを受け、安定的な農業生産の必要性は高まってきており、農業者の所得向上による安定的な農業生産が可能となるよう、品質と収量の確保や生産経費縮減に向けた、農地・農業用施設の整備が必要です。

そこで、農業者の所得向上につながる農地・農業用施設の整備について、課題を2つ以上抽出し、それらに対する対策をそれぞれ述べなさい。